

市長あいさつ

郡山市長の品川萬里でございます。この度は子ども・子育て会議委員に就任いただきありがとうございます。この会議は、子ども子育て支援法に基づく会議であります。私の認識においては、日本の持続可能性を模索する会議であり、子どもの将来そのものが、日本の将来に直結するものと考えております。

特に福島県においては、子ども達が育つには誠に申し訳ない環境を作ってしまった訳でございます。いかに回復して、将来を担う子ども達に良い郡山をバトンタッチできるかどうか、そういう会議と考えております。

子育てについては、国の行政機関において厚生労働省あるいは文部科学省だけの担当分野ではなく、全省庁が関わる問題と思っております。子ども達が元気に育てられないと、10年後、20年後の社会が持ちません。そういう意味では将来の雇用政策でもあります。北欧においては、少子化問題は安全保障の問題として捉えられております。少子化は、日本国の安全保障に関わる問題です。産業政策、雇用政策、あらゆる分野の英知を結集して取り組むべき課題と認識しておりますので、どうか広い視野でご検討いただければ幸いです。

委員各位から存分に問題点を出していただいて、それらを整理した上で議論を進めていただきたいと考えておりますので、それぞれの立場で御意見を出していただきたいと思っております。私も出来るだけ参加させていただいて、口は開けず耳はしっかり開けて皆様のご意見を伺いたいと存じます。委員の皆様は、団体としての意見、個人としての意見、両方出していただければ幸いです。事務局の取りまとめとしては、その辺に配慮して素案を作成してまいりますので、どうぞ未来の子どもたちのために素晴らしいご見識・ご知見に基づいてご審議いただきたいと思っております。どうかよろしく願いいたします。